



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 白銅株式会社

上場取引所 東

コード番号 7637 URL <https://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,358	10.5	288	22.9	309	20.8	215	17.5
2020年3月期第1四半期	10,455	14.2	374	44.8	390	44.1	261	46.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 187百万円 (7.1%) 2020年3月期第1四半期 202百万円 (55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	19.00	
2020年3月期第1四半期	23.04	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	30,767	16,611	54.0
2020年3月期	32,071	17,081	53.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 16,611百万円 2020年3月期 17,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		58.00	58.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	6.7	1,500	9.6	1,560	8.1	1,070	6.8	94.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P8「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	11,343,300 株	2020年3月期	11,343,300 株
2021年3月期1Q	1,338 株	2020年3月期	1,338 株
2021年3月期1Q	11,341,962 株	2020年3月期1Q	11,342,008 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 売上高

売上高は、前年同四半期比10.5%減少し、93億5千8百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、2020年4月の緊急事態宣言の発令に伴う外出自粛要請を受けて景気が急激に悪化しました。景気の先行きについては、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せず、不透明な状況が継続しております。

当社グループ業績に影響が大きい半導体製造装置業界は、5G関連投資が堅調でしたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による経済活動停滞の影響を受け、設備投資を延期する動きが見られました。同様の理由により、FPD製造装置業界、航空機業界、自動車業界等も設備投資が大幅に減少しました。

このような状況の中、当社グループは、政府等の要請やお客様の安全等を考慮し、出張や取引先への訪問の自粛、在宅勤務・時差出勤の推進等による新型コロナウイルス感染予防策を実施いたしました。

顧客往訪や対面営業が制約を受ける中で、従来より当社が注力してきた24時間365日お見積り・ご注文可能なWEBサイト「白銅ネットサービス」により、顧客サービス低下への影響を一定範囲に抑えることができました。

また、2019年2月に連結子会社化した株式会社AQRは、商品の品揃えや在庫管理などで当社グループのリソースを活用し、販売力強化と経費削減を実現しました。2020年3月には、顧客基盤拡大のため、東港金属株式会社の東北地区における非鉄金属の販売事業について譲受を完了しました。引き継ぎました2社が有する優良顧客へ当社の充実したサービスを提供することにより、当社グループの事業拡大に繋げてまいります。

海外事業においては、ベトナム国における代理店として関係を強化してまいりました現地大手非鉄金属商社のOristar Corporationの事業拡大にともなう増資について、2020年6月に約4億円の出資を完了しました。

以上の顧客満足度の向上および事業規模拡大等の施策を着実に実行いたしましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等による製造業の設備投資の大幅な減少の影響を受け、売上高は、前年同四半期比で減少となりました。

② 営業利益

営業利益は、前年同四半期比22.9%減少し、2億8千8百万円となりました。

営業利益の主な減少要因は、売上高の減少と原材料市況の影響によるもので、前年同四半期の商品在庫に係わる相場差損は4千4百万円でしたが、当第1四半期連結累計期間の商品在庫に係わる相場差損は5千1百万円でした。

原材料市況の影響額を除いた営業利益は、前年同四半期比で18.9%減少し、3億3千9百万円となりました。

③ 経常利益

経常利益は、営業利益の減少により前年同四半期比20.8%減少し、3億9百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比17.5%減少し、2億1千5百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりとなります。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

セグメント	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
日本	8,887百万円	258百万円	275百万円	189百万円
中国	319百万円	20百万円	24百万円	18百万円
その他	151百万円	9百万円	9百万円	7百万円

④ 当社を取り巻く環境

原材料市況は、電気銅建値は2020年3月末の58万円から6月末には68万円に上昇しましたが、アルミニウム地金（日本経済新聞月別平均値）がトン当たり2020年3月末の22万4千円から6月末は21万9千円に下落し、ステンレス鋼板（鉄鋼新聞月別中心値）も2020年3月末の37万円から6月末には36万円に下落しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、307億6千7百万円と、対前連結会計年度末比で13億3百万円減少しました。

流動資産は、224億4千8百万円と、対前連結会計年度末比で12億4千6百万円減少しました。減少額内訳は、受取手形及び売掛金11億円、商品及び製品3億1千4百万円等です。増加額内訳は、電子記録債権2億1千万円等です。

固定資産は、83億1千9百万円と、対前連結会計年度末比で5千6百万円減少しました。減少額内訳は、有形固定資産4千9百万円等です。

(負債)

流動負債は、141億1千2百万円と、対前連結会計年度末比で8億3千3百万円減少しました。減少額内訳は、支払手形及び買掛金14億8千6百万円、賞与引当金1億7千6百万円、未払法人税等1億1百万円等です。増加額内訳は、電子記録債務5億1千4百万円、未払費用2億9千1百万円、その他1億5千3百万円等です。

固定負債は、4千4百万円と、対前連結会計年度末比で微増となりました。

(純資産)

純資産は、166億1千1百万円と、対前連結会計年度末比で4億7千万円減少しました。減少額内訳は、利益剰余金4億4千2百万円等です。

自己資本比率は、前連結会計年度末の53.3%から54.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する懸念があることから、見通しが困難なため、今後、変更する可能性があります。特に、利益は原材料市況の変動により影響を受けることとなります。現時点において、2020年5月13日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,968,512	4,901,617
受取手形及び売掛金	10,779,824	9,678,859
電子記録債権	1,753,356	1,963,598
商品及び製品	6,054,518	5,740,284
原材料及び貯蔵品	22,543	24,899
その他	137,513	158,985
貸倒引当金	△20,939	△19,513
流動資産合計	23,695,329	22,448,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,636,388	7,669,108
減価償却累計額	△5,804,263	△5,843,322
建物及び構築物（純額）	1,832,125	1,825,785
機械装置及び運搬具	7,035,209	7,111,487
減価償却累計額	△4,287,326	△4,395,051
機械装置及び運搬具（純額）	2,747,882	2,716,435
土地	1,903,901	1,903,901
その他	620,599	622,530
減価償却累計額	△496,150	△509,469
その他（純額）	124,449	113,061
有形固定資産合計	6,608,359	6,559,184
無形固定資産	412,431	401,996
投資その他の資産		
投資有価証券	367,500	773,602
繰延税金資産	337,549	338,627
退職給付に係る資産	52,823	47,407
その他	597,105	198,344
投資その他の資産合計	1,354,979	1,357,981
固定資産合計	8,375,771	8,319,162
資産合計	32,071,100	30,767,892

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,773,693	5,287,598
電子記録債務	6,736,223	7,250,369
未払費用	701,991	993,466
未払法人税等	210,227	108,513
賞与引当金	274,199	97,954
役員賞与引当金	37,000	9,000
その他	212,284	365,521
流動負債合計	14,945,619	14,112,423
固定負債		
繰延税金負債	172	94
長期預り保証金	14,650	14,650
退職給付に係る負債	13,228	13,312
その他	16,065	16,065
固定負債合計	44,115	44,121
負債合計	14,989,735	14,156,545
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	621,397
利益剰余金	15,354,048	14,911,731
自己株式	△1,531	△1,531
株主資本合計	16,973,914	16,531,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,959	67,152
為替換算調整勘定	47,490	12,596
その他の包括利益累計額合計	107,449	79,748
非支配株主持分	0	0
純資産合計	17,081,364	16,611,347
負債純資産合計	32,071,100	30,767,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	10,455,466	9,358,446
売上原価	8,884,986	7,943,570
売上総利益	1,570,479	1,414,875
販売費及び一般管理費	1,196,005	1,126,318
営業利益	374,474	288,557
営業外収益		
受取利息	2,330	1,859
受取配当金	6,782	6,040
不動産賃貸料	21,291	21,297
その他	4,062	1,138
営業外収益合計	34,467	30,336
営業外費用		
不動産賃貸費用	4,047	3,940
支払手数料	123	124
固定資産売却損	5,990	200
為替差損	3,132	2,903
その他	4,654	2,079
営業外費用合計	17,947	9,248
経常利益	390,993	309,645
税金等調整前四半期純利益	390,993	309,645
法人税等	129,691	94,128
四半期純利益	261,302	215,517
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	261,302	215,517

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	261,302	215,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,271	7,193
為替換算調整勘定	△48,852	△34,894
その他の包括利益合計	△59,124	△27,701
四半期包括利益	202,178	187,816
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,178	187,816
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法により計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて重要な変更はありません。なお、当該見積りは現時点で入手可能な情報等を踏まえたものであり不確実性は高く、新型コロナウイルス感染症の終息時期やその他の状況の経過により影響が変化した場合には、上記の見積りの結果に影響し、翌四半期以降の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。